

2016 年 1 月 吉日

《 第25回勉強会 ワークショップのご案内 》

テーマ 『 新しい観点で保湿を考える 角層からのアプローチ 』

日本化粧品技術者会 大阪支部

幹事長 前山 薫

部会長 前川 喜美

平素は、日本化粧品技術者会大阪支部の活動にご支援、またご参加いただき有難うございます。

保湿は、化粧品の最も基本的な機能であり、数多くの皮膚の外側から働く保湿剤が開発されてきました。最近では、皮膚の保湿機構が解明されるにしたがって、昔は死んだ組織とされていた角層がその保湿に重要な役割を果たしていることが、わかってきました。

今回は、角層の研究で著名な平尾哲二先生をお招きし、皮膚の保湿と角層の役割についてご講演いただきます。後半には、健やかな角層を保つためのアプローチとして、皮膚の内側から作用する成分、外側からアプローチする成分を 5 社の化粧品原料メーカーの方々からご紹介いただきます。前半の平尾先生の皮膚科学の説明と合わせて聴講いただくことで、皮膚の保湿機能の理解が深まると同時に、具体的な原料についての情報を得ていただけます。どうぞ、奮ってご参加いただきますよう、お願い致します。

記

〔日 時〕 **2016 年 2 月 29 日 (月) 13:00～** 受付開始 (3Fロビーにて)

〔場 所〕 **大阪薬業年金会館 301号室** <http://www.dy-net.or.jp/kankei/nenkin.htm>
(地下鉄谷町線 谷町6丁目駅下車 C 階段 4番出口／TEL:06-6768-4451)

〔スケジュール〕

1. 13:30 ～ 13:35 開会の挨拶

13:35 ～ 14:55 **講演 「 角層を健やかに保つアプローチ 」**

千葉科学大学 薬学部 生命薬科学科 製剤/化粧品科学研究室 教授
薬学博士 平尾 哲二 先生

角層は保湿機能・バリア機能を担うとともに、肌の外観の決定要素でもある。
また、化粧品の主要なターゲットでもあり、角層機能の維持向上こそスキンケアの王道である。本講では、角層の構造と機能について概説し、角層を健やかに保つ新視点などを紹介する。

<10分休憩>

15:05 ～ 15:25 **原料紹介 1 「架橋型アクリレートコポリマーを配合したセッケン系液状**

ボディーソープの連用による冬季に発生する肌のかゆみの軽減作用」

日本ルーブリゾール株式会社

冬季の乾燥環境は、肌荒れだけでなくかゆみも誘発する事が多い。本講演では冬季のかゆみの軽減方法としてアクリレートコポリマーを配合したボディーソープの連用が効果的であること、及び作用メカニズムについての検討結果も合わせてご紹介する。

15:25 ～ 15:45 **「淡水性藍藻類スイゼンジナリから抽出される天然多糖体（サクラン）
のヒト皮膚及ぼす効果と化粧品への応用」**

大東化成工業株式会社

- (1) サクランの構造
- (2) サクランの膜形成と皮膚防御機能
- (3) サクランの皮膚ダメージの改善効果
- (4) サクランの化粧品への応用

<10分休憩>

15:55 ～ 16:15 **原料紹介3 「Hi-カルニチンの皮膚バリア機能に対する作用」**

昭和電工株式会社

皮膚浸透性を高めることを目的として開発したカルニチン誘導体は、細胞の活性化のみならず、表皮バリア機能の向上に関連する因子に対しても有効であることが明らかとなっており、そのご紹介をさせていただきます。

16:15 ～ 16:35 **原料紹介4 「角層ケアに働く高機能有効成分と高次構造エマルションの応用」**

株式会社コスモステクニカルセンター

角層のケアは美肌のカギです。角層環境形成のメカニズムに注目し、“作らせる”、“補填する”、“カバーする”、の3つの視点から開発された有効成分と、αゲルや液晶などの特殊高次構造エマルションの効果についてご紹介します。

16:35 ～ 16:55 **原料紹介5 「表皮機能の向上・改善が期待できる化粧品原料」**

株式会社マツモト交商

角表皮の大きな役割は二つ、再生(ターンオーバー)、保湿バリア機能が挙げられます。その役割をサポートする化粧品原料や、本来の表皮の機能へ改善が期待できる化粧品原料を提案させていただきます。

2. 16:55 ～ 17:00 閉会の挨拶

3. 移動後 ～ 18:30 **原料展示・情報交流会 401・402 号室**

※ 会場にて、5 社による原料展示を行います。

活発な情報交流の場としていただければ幸いです。

〔参加費〕 会員・会員代理： **3,000 円**（支払い方法については、次ページへ記載）

※ 原則先着、定員100名となり次第、締め切りとさせていただきますが、

1 社につき2名様まで（但し、各社、会員登録されている人数に限る）で、お願い致します。

会員登録されている会員名のご記入も、お願い致します。

定員に余裕がある場合は、1社3名まで申し込みを可能と致します。
ご希望の方は、事前に事務局までお問合せください。

〔申込方法〕 下記申込書を、FAXまたはメールにて **2月19日（金）**までに、下記宛にお願い致します。

※ 参加証等は発行致しませんが、当日、受付にて参加者名を確認させていただきます。

申し込み期間が短くなっております。お早めにお申し込みをお願い致します。

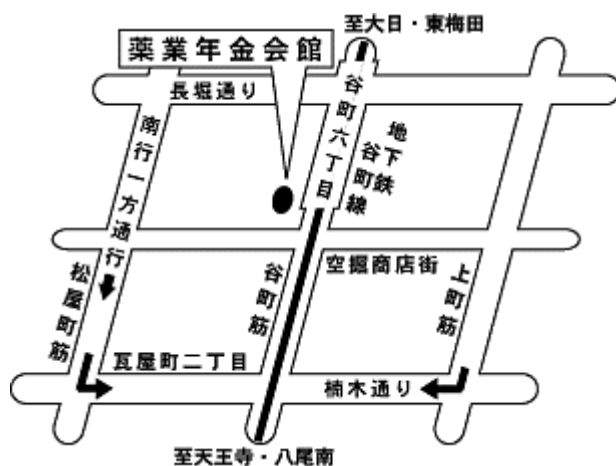
〔送金方法〕

参加費は**前納**とし、支部名義の下記口座に **2月19日(金)**までに、お振込み願います。
なお、振込料は各自でご負担ください。

口座名:三井住友銀行 大阪中央支店 普通 No.145680

日本化粧品技術者会 大阪支部 会計 安藤 芳彦 (アンドウ ヨシヒコ)

〔会場地図〕



〔問合せ先〕

日本化粧品技術者会 大阪支部 事務局

〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-11 岩瀬コスファ(株)内

TEL:06-6231-3459 FAX:06-6231-5769 Email:osaka@sccj-ifsc.com

以上

FAX:06-6231-5769

申込日: 月 日

社名・所属:	TEL:
	FAX:
氏名:	MAIL:
(代理参加の場合 会員名)	
社名・所属:	TEL:
	FAX:
氏名:	MAIL:
(代理参加の場合 会員名)	

◆参加費の振込み予定日（締切日：2016年2月19日(金)）

2016 年 月 日 ()